

# 競技上の注意

第59回全日本社会人卓球選手権大会広島県予選

審判長 竹中 正樹

## 1. 適用ルールについて

- ・本大会は現行の日本卓球ルールを適用する。
- ・すべて、5ゲームズマッチで行う。
- ・タイムアウト制は代表決定戦以降に適用する。
- ・促進ルールは適用しますので、予想される場合は事前に審判長まで連絡ください。
- ・ゲームとゲームの間の休憩時間は1分以内です。遵守ください。

## 2. 競技領域への立ち入り制限とアドバイザー

- ・競技フロア内に入るのは、選手と審判とアドバイザー1名のみとする。
- ・応援者はフロアには入れません。観覧席で応援ください。

## 3. 用具について

- ・ボールは JTTA 公認プラスチック球 40 mm ホワイト (ニッタク・バタフライ・VICTAS) を使用する。コートにはニッタク球を配備し、VICTAS 球・バタフライ球は本部に置く。
- ・外国製ラケットで JTTAA のマークのないものを使用する場合は、あらかじめ審判長に使用許可を受けること。

## 4. ラケット検査について

- ・いくつかの試合についてマッチの前にラケット検査を行う。マッチ前の検査において違反と判断されたラケットは大会終了まで審判長が保管する。

## 5. 服装について

- ・ダブルスにおいては、ユニフォームはそろえること。但し、ショーツ、スカートについては同系色のものであれば着用できる。
- ・ゼッケンは 2025 年度の日本卓球協会指定のものを着用すること。

## 6. 表彰について

- ・本大会は予選会なので、表彰はありません。本大会出場権を得た方は、後日県卓のホームページを確認して、参加費の振込等の手続きを行うこと。

## 7. 審判について

- ・敗者審判とする。ただしトーナメントの最初は本部から指名するのでご協力お願いします。敗者が試合結果を記入した対戦表を本部席までお持ちください。

## 8. その他

- ・当日はプログラムの配布はありません。大会運営簡素化にご理解をお願いします。

以上